

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



繋がりの大切さ・交流の価値

お家の方からの投稿が続いています。
こうして双方向のやり取りができることが本当にありがたいです。
また一通、紹介させていただきます。

いつもためになる投稿ありがとうございます。
楽しく読ませていただいております。

12月の発表会では、こどもたちの生き生きとした姿、楽しく学ぶ姿、クラスの一体感と質問をし合える姿を見ることができ、こどもたちの成長にとっても感動しました。

ICT説明会があったので、冬休み中にiPadの使い方について改めて息子と話し合いました。

キュビナやマイクロステップなど、息子はあまり進んでおらず、自ら進んでできる方法を考えました。

バスの中ではiPadを使わないようにするという元々の約束でしたが、守れていなかったため、今後はバスに乗ったらまずはキュビナ等勉強に使う。それができてから、自由にiPadを使う。という約束をしました。

約束を一回でも守れなかったらバスで使えないよう制限をかけても構わないと息子が自分から伝えてきたので、今までバスの中で使わないようにしようと言われているiPadを使うことに対して後ろめたさがあったのだと思いました。

1月に入ってから今日までは約束が守れているようで、話し合う機会を作っていただけで本当によかったなと感じました。

キュビナは取り組んだ日時が後から確認できるのでとてもありがたいです。

今後も様子を見ながら、親子で話し合って iPad を活用していきたいです。

今後ご指導よろしく申し上げます。

第 3 クォーターの学習発表会後の懇談会では、アイパッドの使い方について様々な情報が交換されました。

その中で、「ネズミの楽園」についての説明も行いました。

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20220214-OYTET50021/>

記事から中核の部分だけを抜粋してみます。

「楽園ネズミ」と「植民地ネズミ」の比較実験です。「楽園ネズミ」は、仲間と交流できる環境で、ノビノビと自由に暮らしています。一方の「植民地ネズミ」は、1匹ずつおりの中という環境で、孤立させられています。

双方に、普通の水と甘くしたモルヒネ水の2種類を与えます。すると、「植民地ネズミ」の多くが、大量のモルヒネ水を摂取。そこで、苦いまずいモルヒネ水に替えてみます。それでも、「植民地ネズミ」はそれを求め続けるのです。ところが、「楽園ネズミ」の多くが、仲間との交流を優先！ 例え飲んだとしても、「植民地ネズミ」の20分の1程度の少量だということです。仲間同士の交流が、薬物依存にさせなかったのです。

お分かりですね。依存症の発症には、薬物やアルコールなどが持つ依存性以上に、孤立やストレスの影響が大きいということです。

もちろん、ネズミの実験が全てそのまま人間に当てはまるかは一考する必要がありますが、重要なのは「繋がりが薄くなっていくことのリスク」と「仲間と交流することの価値」について改めて考えるきっかけになるという点だと思っています。

懇談会でもお伝えした通り、最初はアイパッドに夢中だった子たちが、次第に友達との遊びに夢中になるようになり、外へノビノビと駆け出していく姿をあちこちでみかけるようになりました。

ご家庭でのアイパッドの使い方、「繋がり」や「交流」という観点から

改めて確認してみることが大切なのだと思います。

例えば、スマホやタブレットは一人でゲームをしたり、YouTubeを見たりしている限り、先の実験例でいえば「植民地ネズミ」状態になっているとすることができます。

しかし、例えばお子さんが見ているYouTubeをテレビに映して一緒に見れば、そこに「会話」が生まれるようになってたりもします。

ゲームも、それだけが悪いというより、繋がりが薄くなったり交流が少なくなったりするリスクがあるということが分かっているならば、やらせ方や活用の仕方にも色んな工夫が生まれてくるのではないかと思います。

ちなみに、同じ1年生の子どもを持つ身としても、タブレットやゲームとの付き合い方については目下の課題でもあります。

我が家で行っているのは、「セルフタイマー方式」（タブレットを使うときは、あらかじめ時間を決めて「hey siri タイマー30分かけて」と自分で時間を決めること）だったり、先ほど書いたように子どもが見ているYouTubeをあえて一緒に画面に映して見たり、あとは読書やお絵描きや工作など黙々と取り組む「静の遊び」を充実させたりと、いろいろ奮闘しているところです。

この辺りのデジタル機器との付き合い方や家庭での過ごし方の工夫など、またざくばらんにいろいろ交流出来たら嬉しいと思っています。

そういうチャンスが訪れるのを、いつも心待ちにしています。

（渡辺道治）

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](https://www.google.com)